

高圧ガス関係事故集計  
(平成31年2月末現在)

令和元年5月

**表 1 高圧ガス事故統計集計表  
(平成31年2月末現在)**

1. 年別及び月別事故 (累計) <sup>[注1]</sup>

年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
1月	65	92	101	122	76	76	53	68	74	65	37
2月	63	71	77	93	62	57	62	61	68	54	34
3月	128	163	178	215	138	133	115	129	142	119	71
4月	67	84	167	65	79	62	78	85	62	60	0
5月	195	247	345	280	217	195	193	214	204	179	71
6月	59	79	69	60	67	68	80	138	58	61	0
7月	254	326	414	340	284	263	273	352	262	240	71
8月	78	69	67	75	64	66	61	81	69	61	0
9月	332	395	481	415	348	329	334	433	331	301	71
10月	83	73	81	76	66	68	66	64	65	71	0
11月	415	468	562	491	414	397	400	497	396	372	71
12月	75	73	79	112	66	58	70	78	87	170	0
合計	490	541	641	603	480	455	470	575	483	542	71
対前年比 <sup>[注2]</sup>	0.8	12.9	12.2	▲ 11.5	▲ 12.3	▲ 5.4	▲ 3.9	24.3	▲ 13.4	3.0	▲ 91.6

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

[注2] 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、平成31年のみ集計月までの増減分としている。

**表 1-1 高圧ガス事故統計集計表【災害】  
(平成31年2月末現在)**

1. 年別及び月別事故 (累計) <sup>[注1]</sup>

年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
1月	28	31	42	32	32	21	24	45	45	49	36
2月	21	24	27	42	31	32	27	37	44	38	32
3月	49	55	69	74	63	53	51	82	89	87	68
4月	21	25	105	26	31	32	46	45	41	44	0
5月	70	80	174	100	94	85	97	127	130	131	68
6月	20	32	33	33	27	36	47	47	38	53	0
7月	90	112	207	133	121	121	144	174	168	184	68
8月	29	25	33	41	32	31	41	61	45	60	0
9月	119	137	240	174	153	152	185	235	213	244	68
10月	41	40	44	42	35	35	47	42	50	69	0
11月	160	177	284	216	188	187	232	277	263	313	68
12月	33	33	41	41	37	31	49	55	58	100	0
合計	193	210	325	257	225	218	281	332	321	413	68
対前年比 <sup>[注2]</sup>	32	45	44	39	43	45	42	51	51	62	0
1月	225	255	369	296	268	263	323	383	372	475	68
2月	23	57	33	34	22	35	20	50	42	52	0
3月	248	312	402	330	290	298	343	433	414	527	68
4月	28	43	28	37	43	27	39	58	54	66	0
5月	276	355	430	367	333	325	382	491	468	593	68
6月	26	26	38	35	37	30	44	43	48	48	0
7月	302	381	468	402	370	355	426	534	516	641	68
8月	25	25	22	27	25	34	37	45	52	48	0
9月	327	406	490	429	395	389	463	579	568	689	68
10月	327	406	490	429	395	389	463	579	568	689	68
11月	▲ 6.6	24.2	20.7	▲ 12.4	▲ 7.9	▲ 1.5	19.0	25.1	▲ 1.9	21.3	▲ 90.1
12月	▲ 6.6	24.2	20.7	▲ 12.4	▲ 7.9	▲ 1.5	19.0	25.1	▲ 1.9	21.3	▲ 90.1

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【災害】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第1号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、平成31年のみ集計月までの増減分としている。

表 1-2 高圧ガス事故統計集計表【喪失・盗難】  
(平成31年2月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計)〔注1〕

年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
1月	37	61	59	90	44	55	29	23	29	16	1
2月	42	47	50	51	31	25	35	24	24	16	2
3月	79	108	109	141	75	80	64	47	53	32	3
4月	46	59	62	39	48	30	32	40	21	16	0
5月	125	167	171	180	123	110	96	87	74	48	3
6月	39	47	36	27	40	32	33	91	20	8	0
7月	164	214	207	207	163	142	129	178	94	56	3
8月	49	44	34	34	32	35	20	20	24	1	0
9月	213	258	241	241	195	177	149	198	118	57	3
10月	42	33	37	34	31	33	19	22	15	2	0
11月	255	291	278	275	226	210	168	220	133	59	3
12月	42	40	38	71	29	27	21	23	29	70	0
合計	297	331	316	346	255	237	189	243	162	129	3
1月	39	42	33	25	30	37	12	33	18	5	0
2月	336	373	349	371	285	274	201	276	180	134	3
3月	34	46	117	36	39	19	30	12	14	7	0
4月	370	419	466	407	324	293	231	288	194	141	3
5月	39	44	56	40	40	33	29	30	17	9	0
6月	409	463	522	447	364	326	260	318	211	150	3
7月	63	41	37	41	39	40	12	26	21	4	0
8月	472	504	559	488	403	366	272	344	232	154	3
9月	56	55	34	41	42	40	29	27	23	5	0
10月	528	559	593	529	445	406	301	371	255	159	3
11月	528	559	593	529	445	406	301	371	255	159	3
12月	56	55	34	41	42	40	29	27	23	5	0
合計	528	559	593	529	445	406	301	371	255	159	3
対前年比〔注2〕	6.0	5.9	6.1	▲ 10.8	▲ 15.9	▲ 8.8	▲ 25.9	23.3	▲ 31.3	▲ 37.6	▲ 98.1

〔注1〕 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

【喪失・盗難】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第2号に規定する場合をいう。

〔注2〕 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、平成31年のみ集計月までの増減分としている。

**表 2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近 6 年間)**

(平成31年2月末現在)

区分		年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
製 造 事 業 所	冷 凍		140	193	272	271	(39) 315	(31)
	コンビナート		48	45	45	44	(9) 86	(6)
	L P		18	17	22	12	(4) 33	(4)
	一 般		72	81	127	135	(16) 152	(15)
	計		278	336	466	462	(68) 586	(56)
移 動			31	24	23	19	(6) 21	(4)
消 費			479	380	445	321	(42) 190	(8)
そ の 他			7	24	16	21	(3) 51	(3)
合 計			795	764	950	823	(119) 848	(71)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表 2-1 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近 6 年間)【災害】**

(平成31年2月末現在)

区分		年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
製 造 事 業 所	冷 凍		140	193	272	271	(39) 315	(31)
	コンビナート		48	45	45	44	(9) 86	(6)
	L P		18	17	20	11	(4) 28	(4)
	一 般		72	81	126	134	(16) 148	(15)
	計		278	336	463	460	(68) 577	(56)
移 動			31	24	23	18	(5) 19	(4)
消 費			73	83	80	73	(11) 73	(5)
そ の 他			7	20	13	17	(3) 20	(3)
合 計			389	463	579	568	(87) 689	(68)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表 2-2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近 6 年間)【喪失・盗難】**

(平成31年2月末現在)

区分		年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
製 造 事 業 所	冷 凍		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	コンビナート		0	0	0	0	(0) 0	(0)
	L P		0	0	2	1	(0) 5	(0)
	一 般		0	0	1	1	(0) 4	(0)
	計		0	0	3	2	(0) 9	(0)
移 動			0	0	0	1	(1) 2	(0)
消 費			406	297	365	248	(31) 117	(3)
そ の 他			0	4	3	4	(0) 31	(0)
合 計			406	301	371	255	(32) 159	(3)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）

（平成31年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
平成31年	(5)	(4)	(4)	(13)	(9)	(2)	(4)	(5)	(2)	(1)	(23)	(0)	(1)	(0)	(1)	(10)	(0)	(10)	(0)	(0)	(23)	(1)	(24)	(71)																								
平成30年	(3)	31	(4)	66	(9)	44	(16)	141	(16)	117	(3)	17	(5)	34	(8)	45	(6)	50	(1)	12	(39)	275	(0)	4	(1)	10	(0)	0	(1)	14	(12)	58	(1)	15	(13)	73	(1)	88	(3)	20	(17)	173	(29)	64	(50)	345	(119)	848
平成29年	26	23	43	92	113	29	30	54	39	7	272	0	8	3	11	38	3	41	23	19	160	205	407	823																								
平成28年	28	15	34	77	109	20	41	59	43	10	282	1	13	1	15	43	9	52	84	22	152	266	524	950																								
平成27年	54	10	24	88	93	31	17	31	29	21	222	3	6	1	10	42	6	48	8	17	96	275	396	764																								
平成26年	53	14	20	87	78	19	11	29	26	16	179	0	15	6	21	33	6	39	24	16	85	344	469	795																								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-1 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（平成31年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計																									
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																								
平成31年	(5)	(4)	(4)	(13)	(9)	(2)	(4)	(5)	(2)	(1)	(23)	(0)	(1)	(0)	(1)	(10)	(0)	(10)	(0)	(0)	(21)	(0)	(21)	(68)																								
平成30年	(3)	31	(4)	66	(9)	44	(16)	141	(16)	117	(3)	17	(5)	34	(8)	45	(6)	50	(1)	12	(39)	275	(0)	4	(1)	10	(0)	0	(1)	14	(12)	58	(1)	15	(13)	73	(1)	17	(3)	20	(14)	149	(0)	0	(18)	186	(87)	689
平成29年	26	23	43	92	113	29	30	54	39	7	272	0	8	3	11	38	3	41	3	19	130	0	152	568																								
平成28年	28	15	34	77	109	20	41	59	43	10	282	1	13	1	15	43	9	52	8	22	123	0	153	579																								
平成27年	54	10	24	88	93	31	17	31	29	21	222	3	6	1	10	42	6	48	4	17	74	0	95	463																								
平成26年	53	14	20	87	78	19	11	29	26	16	179	0	15	6	21	33	6	39	6	16	41	0	63	389																								

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-2 高圧ガス事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（平成31年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良			ヒューマンファクター			その他					合計																			
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計																		
平成31年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(1)	(3)	(3)																		
平成30年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	71	(0)	0	(3)	24	(29)	64	(32)	159	(32)	159
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	30	205	255	255																		
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76	0	29	266	371	371																		
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	22	275	301	301																		
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	44	344	406	406																		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表 4 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)**

(平成31年2月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	化学	化学	化学	事業所	事業所		検査所	検査所				
平成31年	(0)	(3)	(3)	(3)	(31)	(0)	(0)	(19)	(56)				
平成30年	(2) 39	(6) 32	(3) 33	(39) 315	(2) 24	(0) 1	(16) 142	(68) 586					
平成29年	22	12	25	271	9	1	122	462					
平成28年	19	11	26	272	13	2	123	466					
平成27年	16	10	21	193	8	0	88	336					
平成26年	17	11	20	140	6	1	83	278					

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表 4-1 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【災害】**

(平成31年2月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	化学	化学	化学	事業所	事業所		検査所	検査所				
平成31年	(0)	(3)	(3)	(3)	(31)	(0)	(0)	(19)	(56)				
平成30年	(2) 39	(6) 32	(3) 33	(39) 315	(2) 17	(0) 1	(16) 140	(68) 577					
平成29年	22	12	25	271	9	1	120	460					
平成28年	19	11	26	272	11	2	122	463					
平成27年	16	10	21	193	8	0	88	336					
平成26年	17	11	20	140	6	1	83	278					

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表 4-2 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【喪失・盗難】**

(平成31年2月末現在)

業種 年	石油		一般		冷凍		充填所		容器		その他		合計
	精製	化学	化学	化学	事業所	事業所		検査所	検査所				
平成31年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
平成30年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 7	(0) 0	(0) 2	(0) 9				
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	2	2				
平成28年	0	0	0	0	0	2	0	1	3				
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0				

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。



**表6 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)**  
(平成31年2月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他 のガス	合計
平成31年	(1)	(0)	(3)	(4)
平成30年	(2) 8	(2) 4	(2) 9	(6) 21
平成29年	7	1	11	19
平成28年	19	1	3	23
平成27年	16	0	8	24
平成26年	11	1	19	31

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表6-1 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】**  
(平成31年2月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他 のガス	合計
平成31年	(1)	(0)	(3)	(4)
平成30年	(2) 8	(1) 2	(2) 9	(5) 19
平成29年	6	1	11	18
平成28年	19	1	3	23
平成27年	16	0	8	24
平成26年	11	1	19	31

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表6-2 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】**  
(平成31年2月末現在)

種類 年	LPガス	アセチレン	その他 のガス	合計
平成31年	(0)	(0)	(0)	(0)
平成30年	(0) 0	(1) 2	(0) 0	(1) 2
平成29年	1	0	0	1
平成28年	0	0	0	0
平成27年	0	0	0	0
平成26年	0	0	0	0

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。



表7 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）

（平成31年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計													
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計												
平成31年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(4)												
平成30年	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(1)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(2)	3	(1)	1	(3)	4	(0)	0	(1)	8	(1)	4	(0)	0	(2)	12	(6)	21
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	0	6	6	0	12	19										
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23											
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24												
平成26年	6	0	1	7	0	1	2	1	0	5	9	0	0	1	1	0	0	0	0	8	6	0	14	31												

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-1 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（平成31年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計													
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計												
平成31年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(4)												
平成30年	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(1)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(2)	3	(1)	1	(3)	4	(0)	0	(1)	8	(0)	2	(0)	0	(1)	10	(5)	19
平成29年	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0	1	2	0	2	0	6	5	0	11	18											
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5	0	1	0	1	5	1	6	0	10	1	0	11	23											
平成27年	0	0	0	0	1	1	4	0	0	2	8	0	0	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24												
平成26年	6	0	1	7	0	1	2	1	0	5	9	0	0	1	1	0	0	0	0	8	6	0	14	31												

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-2 移動中事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（平成31年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他				合計							
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難		計						
平成31年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)						
平成30年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(1)	2	(0)	0	(1)	2	(1)	2
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1				
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表 8 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)**  
(平成31年2月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
平成31年	(0)	(5)	(0)	(1)	(0)	(2)	(8)
平成30年	(5) 19	(23) 109	(0) 1	(1) 17	(1) 1	(12) 43	(42) 190
平成29年	28	258	1	12	0	22	321
平成28年	34	376	1	13	1	20	445
平成27年	40	305	0	11	1	23	380
平成26年	46	404	1	15	1	12	479

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

**表 8-1 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【災害】**  
(平成31年2月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
平成31年	(0)	(4)	(0)	(0)	(0)	(1)	(5)
平成30年	(3) 10	(3) 33	(0) 1	(0) 9	(1) 1	(4) 19	(11) 73
平成29年	13	40	1	4	0	15	73
平成28年	16	41	1	7	1	14	80
平成27年	21	39	0	4	1	18	83
平成26年	19	40	1	2	1	10	73

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガスによる災害の場合は、アセチレンによる災害としている。

**表 8-2 消費先事故の物質名による分析(最近 6 年間)【喪失・盗難】**  
(平成31年2月末現在)

種類 年	アセチ レン	L P ガ ス	塩 素	酸 素	特殊高 圧ガス	その他	合 計
平成31年	(0)	(1)	(0)	(1)	(0)	(1)	(3)
平成30年	(2) 9	(20) 76	(0) 0	(1) 8	(0) 0	(8) 24	(31) 117
平成29年	15	218	0	8	0	7	248
平成28年	18	335	0	6	0	6	365
平成27年	19	266	0	7	0	5	297
平成26年	27	364	0	13	0	2	406

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表9 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）

（平成31年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																			
平成31年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(2)	(0)	(0)	(4)	(1)	(5)	(8)																		
平成30年	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(1)	7	(2)	7	(1)	1	(0)	2	(4)	18	(0)	0	(0)	2	(1)	11	(0)	9	(1)	20	(1)	50	(2)	11	(5)	31	(29)	57	(37)	149	(42)	190
平成29年	1	0	1	2	1	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	22	11	52	202	287	321																	
平成28年	1	0	0	1	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	76	12	51	264	403	445																	
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	1	3	1	5	18	1	19	6	6	42	273	327	380																		
平成26年	0	0	0	0	1	0	7	6	0	8	22	0	3	1	4	13	5	18	23	7	60	345	435	479																		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-1 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【災害】

（平成31年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計																		
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計																			
平成31年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(0)	(2)	(0)	(0)	(2)	(0)	(2)	(5)																		
平成30年	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(1)	7	(2)	7	(1)	1	(0)	2	(4)	18	(0)	0	(0)	2	(1)	11	(0)	9	(1)	20	(1)	5	(2)	11	(3)	16	(0)	0	(6)	32	(11)	73
平成29年	1	0	1	2	1	1	4	4	7	2	0	18	0	1	0	1	12	1	13	2	11	26	0	39	73																	
平成28年	1	0	0	1	1	1	1	5	1	1	4	13	1	6	1	8	14	6	20	1	12	25	0	38	80																	
平成27年	4	1	2	7	3	0	7	2	0	10	22	1	3	1	5	18	1	19	2	6	22	0	30	83																		
平成26年	0	0	0	0	1	0	7	6	0	8	22	0	3	1	4	13	5	18	5	7	17	0	29	73																		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-2 消費先事故の原因別による分析（最近6年間）【喪失・盗難】

（平成31年2月末現在）

区分 年	設備の設計、製作の不良				設備の維持管理の不良							組織体制の不良				ヒューマンファクター			その他					合計						
	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計							
平成31年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(3)					
平成30年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	45	(0)	0	(2)	15	(29)	57	(31)	117	(31)	117
平成29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	26	202	248	248						
平成28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75	0	26	264	365	365						
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	20	273	297	297						
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	43	345	406	406						

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表10 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)**

(平成31年2月末現在)

年	取扱状態		ごみ		容器等の		放 置		その他		合 計	
	年	処理中	くず化	容器	容器	その他	合 計	合 計	合 計	合 計	合 計	
平成31年		(0)	(0)	(0)	(3)	(3)						
平成30年	(0)	0	(1)	3	(0)	0	(2)	48	(3)	51		
平成29年		0		3		1		17		21		
平成28年		0		1		1		14		16		
平成27年		0		0		0		24		24		
平成26年		0		3		0		4		7		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表10-1 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【災害】**

(平成31年2月末現在)

年	取扱状態		ごみ		容器等の		放 置		その他		合 計	
	年	処理中	くず化	容器	容器	その他	合 計	合 計	合 計	合 計	合 計	
平成31年		(0)	(0)	(0)	(3)	(3)						
平成30年	(0)	0	(1)	3	(0)	0	(2)	17	(3)	20		
平成29年		0		3		1		13		17		
平成28年		0		1		1		11		13		
平成27年		0		0		0		20		20		
平成26年		0		3		0		4		7		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表10-2 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【喪失・盗難】**

(平成31年2月末現在)

年	取扱状態		ごみ		容器等の		放 置		その他		合 計	
	年	処理中	くず化	容器	容器	その他	合 計	合 計	合 計	合 計	合 計	
平成31年			(0)		(0)		(0)		(0)		(0)	
平成30年			(0)	0	(0)	31	(0)	31	(0)	31		
平成29年				0		4		4		4		
平成28年				0		3		3		3		
平成27年				0		4		4		4		
平成26年				0		0		0		0		

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11 現象別区分による分析(最近6年間)

(平成31年2月末現在)

年 現象	平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			平成31年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	3	0	1	7	0	5	7	0	6	4	0	4	(1) 6	(0) 0	(1) 4	(2)	(0)	(3)
火 災	20	0	2	7	0	1	10	0	2	5	0	4	(2) 12	(0) 0	(0) 4	(2)	(0)	(1)
噴出漏洩	352	2	59	421	2	44	536	1	35	542	1	34	(82) 642	(0) 0	(5) 43	(50)	(0)	(14)
破裂・破壊	12	0	3	20	0	8	17	1	8	10	0	2	(0) 13	(0) 0	(0) 2	(11)	(0)	(0)
そ の 他	408	1	8	309	0	10	380	2	0	262	0	2	(34) 175	(0) 0	(1) 12	(6)	(0)	(1)
合 計	795	3	73	764	2	68	950	4	51	823	1	46	(119) 848	(0) 0	(7) 65	(71)	(0)	(19)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-1 現象別区分による分析(最近6年間)【災害】

(平成31年2月末現在)

年 現象	平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			平成31年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発	3	0	1	7	0	5	7	0	6	4	0	4	(1) 6	(0) 0	(1) 4	(2)	(0)	(3)
火 災	20	0	2	7	0	1	10	0	2	5	0	4	(2) 12	(0) 0	(0) 4	(2)	(0)	(1)
噴出漏洩	352	2	59	421	2	44	536	1	35	542	1	34	(82) 642	(0) 0	(5) 43	(50)	(0)	(14)
破裂・破壊	12	0	3	20	0	8	17	1	8	10	0	2	(0) 13	(0) 0	(0) 2	(11)	(0)	(0)
そ の 他	2	1	8	8	0	10	9	2	0	7	0	2	(2) 16	(0) 0	(1) 12	(3)	(0)	(1)
合 計	389	3	73	463	2	68	579	4	51	568	1	46	(87) 689	(0) 0	(7) 65	(68)	(0)	(19)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-2 現象別区分による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(平成31年2月末現在)

年 現象	平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			平成31年		
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発																		
火 災																		
噴出漏洩																		
破裂・破壊																		
そ の 他	406	0	0	301	0	0	371	0	0	255	0	0	(32) 159	(0) 0	(0) 0	(3)	(0)	(0)
合 計	406	0	0	301	0	0	371	0	0	255	0	0	(32) 159	(0) 0	(0) 0	(3)	(0)	(0)

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表11 現象別区分による分析（最近6年間）

(平成31年2月末現在)

年 現象	平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			平成31年						
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者				
爆 発	3	0	1	7	0	5	7	0	6	4	0	4	(1)	6	(0)	0	(1)	4	(2)	(0)	(3)	
火 災	20	0	2	7	0	1	10	0	2	5	0	4	(2)	12	(0)	0	(0)	4	(2)	(0)	(1)	
漏 え い	漏えい①	171	0	2	220	0	4	244	0	2	274	0	4	(42)	331	(0)	0	(0)	13	(33)	(0)	(12)
	漏えい②	85	2	29	102	0	3	176	0	18	160	0	10	(24)	202	(0)	0	(3)	11	(12)	(0)	(1)
	漏えい③	96	0	28	99	2	37	116	1	15	108	1	20	(16)	109	(0)	0	(2)	19	(5)	(0)	(1)
計	352	2	59	421	2	44	536	1	35	542	1	34	(82)	642	(0)	0	(5)	43	(50)	(0)	(14)	
破裂・破壊	12	0	3	20	0	8	17	1	8	10	0	2	(0)	13	(0)	0	(0)	2	(11)	(0)	(0)	
そ の 他	408	1	8	309	0	10	380	2	0	262	0	2	(34)	175	(0)	0	(1)	12	(6)	(0)	(1)	
合 計	795	3	73	764	2	68	950	4	51	823	1	46	(119)	848	(0)	0	(7)	65	(71)	(0)	(19)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

別表11-1 現象別区分による分析（最近6年間）【災害】

(平成31年2月末現在)

年 現象	平成26年			平成27年			平成28年			平成29年			平成30年			平成31年						
	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者				
爆 発	3	0	1	7	0	5	7	0	6	4	0	4	(1)	6	(0)	0	(1)	4	(2)	(0)	(3)	
火 災	20	0	2	7	0	1	10	0	2	5	0	4	(2)	12	(0)	0	(0)	4	(2)	(0)	(1)	
漏 え い	漏えい①	171	0	2	220	0	4	244	0	2	274	0	4	(42)	331	(0)	0	(0)	13	(33)	(0)	(12)
	漏えい②	85	2	29	102	0	3	176	0	18	160	0	10	(24)	202	(0)	0	(3)	11	(12)	(0)	(1)
	漏えい③	96	0	28	99	2	37	116	1	15	108	1	20	(16)	109	(0)	0	(2)	19	(5)	(0)	(1)
計	352	2	59	421	2	44	536	1	35	542	1	34	(82)	642	(0)	0	(5)	43	(50)	(0)	(14)	
破裂・破壊	12	0	3	20	0	8	17	1	8	10	0	2	(0)	13	(0)	0	(0)	2	(11)	(0)	(0)	
そ の 他	2	1	8	8	0	10	9	2	0	7	0	2	(2)	16	(0)	0	(1)	12	(3)	(0)	(1)	
合 計	389	3	73	463	2	68	579	4	51	568	1	46	(87)	689	(0)	0	(7)	65	(68)	(0)	(19)	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

〔注〕漏えい①とは、機器、配管等の本体（溶接部を含む。）からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。

〔注〕漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

**表12 人的被害の推移(最近6年間)**

(平成31年2月末現在)

区分 年	人身事 故件数	死 亡 (名)	重 傷 (名)	軽 傷 (名)	死傷者 合 計
平成31年	(7)	(0)	(2)	(17)	(19)
平成30年	(6) 44	(0) 0	(0) 11	(7) 54	(7) 65
平成29年	37	1	9	37	47
平成28年	40	4	7	44	55
平成27年	50	2	12	56	70
平成26年	31	3	9	64	76

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

**表13 事故等級別事故発生件数(最近6年間)**  
(平成31年2月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計
平成31年	(0)		(5)		(66)		(71)
平成30年	(0)	0	(0)	17	(119)	831	(119) 848
平成29年	0		10		813		823
平成28年	0		11		939		950
平成27年	0		41		723		764
平成26年	0		44		751		795

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得

**表13-1 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【災害】**  
(平成31年2月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計
平成31年	(0)		(5)		(63)		(68)
平成30年	(0)	0	(0)	17	(87)	672	(87) 689
平成29年	0		10		558		568
平成28年	0		11		568		579
平成27年	0		41		422		463
平成26年	0		44		345		389

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得

**表13-2 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【喪失・盗難】**  
(平成31年2月末現在)

年 級	A級		B級		C級		合 計
平成31年	(0)		(0)		(3)		(3)
平成30年	(0)	0	(0)	0	(32)	159	(32) 159
平成29年	0		0		255		255
平成28年	0		0		371		371
平成27年	0		0		301		301
平成26年	0		0		406		406

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得



別表13 事故等級別事故発生件数

(平成31年2月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1級	B 2級	C級	C 1級	C 2級	
平成31年	(0)	(1)	(4)		(19)	(47)	(71)
平成30年	(0) 0	(0) 2	(0) 15		(17) 115	(102) 716	(119) 848
平成29年	0	2	8		105	708	823
平成28年	0	6	5		109	830	950
平成27年	0	5	36	723			764
平成26年	0	7	37	751			795

※1 B 1級事故は、B級事故からB 2級事故を除いたもの。B 2級事故は、同一事業所において事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC級事故（平成28年以降は、同一事業所においてA級事故、B級事故又はC 1級事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC 1級事故）。

※2 C 1級事故は、C級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2級事故は、C級事故からC 1級事故を除いたもの。  
C級事故=C 1級事故+C 2級事故

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表13-1 事故等級別事故発生件数【災害】

(平成31年2月末現在)

年	級 A級	B級		C級			合 計
		B 1級	B 2級	C級	C 1級	C 2級	
平成31年	(0)	(1)	(4)		(19)	(44)	(68)
平成30年	(0) 0	(0) 2	(0) 15		(17) 115	(70) 557	(87) 689
平成29年	0	2	8		105	453	568
平成28年	0	6	5		109	459	579
平成27年	0	5	36	422			463
平成26年	0	7	37	345			389

※1 B 1級事故は、B級事故からB 2級事故を除いたもの。B 2級事故は、同一事業所において事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC級事故（平成28年以降は、同一事業所においてA級事故、B級事故又はC 1級事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC 1級事故）。

※2 C 1級事故は、C級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多量漏えいが発生した事故。C 2級事故は、C級事故からC 1級事故を除いたもの。  
C級事故=C 1級事故+C 2級事故

[注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。